

中小企業診断士の養成、
中小企業の発展を通じ、
大阪経済の活性化を図る。

中小企業診断士 登録養成課程

第4期

(2022年2月開講)

教育訓練給付金
(専門実践教育訓練)
指定講座



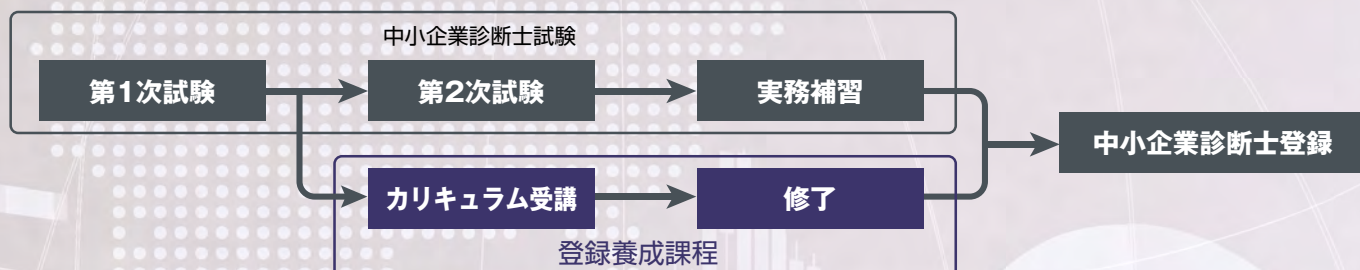
つながる力。

大阪経済大学
OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS

大阪経済大学では、中小企業診断士登録養成機関を設置し、「仕事を続けながら学べる」1年制の登録養成課程を2019年2月から開講しています。これは、大学と中小企業診断協会とが連携した初の登録養成課程です。大阪の地域経済を活性化するには、中小企業の成長が喫緊の課題であり、その経営指導を行う中小企業診断士の育成が重要です。また、「働き方改革」の一環として促進が進む副業・兼業として、さらに「人生100年時代」における定年退職後のセカンドキャリアとして、さらに、コロナ禍の影響を受けている中小企業のパートナーとしてなど、中小企業診断士の価値は今後さらに高まることが予想されます。

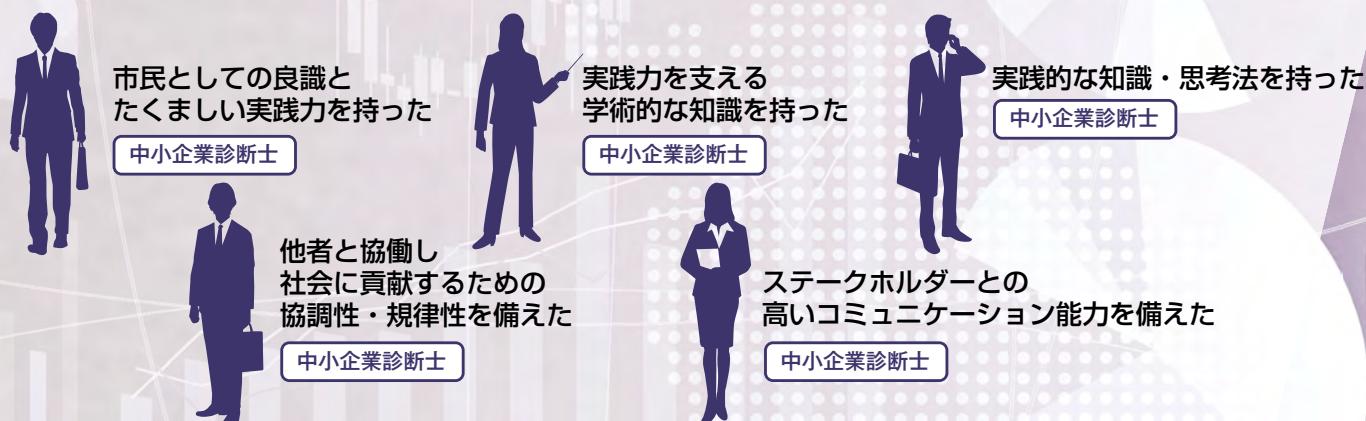
また、本学では中小企業・経営研究所を併設しています。この研究所における58年間の活動の蓄積を活用し、理論と実務の融合により優秀な中小企業診断士の養成を通じて、大阪ならびに関西経済の活性化を目指します。

中小企業診断士登録養成課程とは



中小企業診断士登録養成課程とは、中小企業診断士第1次試験合格者を対象に、企業のケースを用いた「演習」および実際の企業に訪問して診断を行う「実習」などのカリキュラムを通じて、以下の5つの資質を備えた中小企業診断士を養成するプログラムです。第2次試験および実務補習に代わるものとして、当課程を修了すると、中小企業診断士として登録することができます。

養成する中小企業診断士像



大阪経済大学 中小企業診断士登録養成課程の特徴

●中小企業研究を専門とする教員による学術的理論のサポート

中小企業が集積する大阪で、中小企業研究の分野において先進的に活動을続け、日本では数少ない中小企業に関する専門研究機関である中小企業・経営研究所を擁する大阪経済大学の専任教員が、中小企業経営に関する学びを理論面から徹底サポートいたします。

●大阪府中小企業診断協会との連携

本課程は大阪府中小企業診断協会の全面的な協力のもと行われます。演習・実習科目の一部を当協会所属の企業診断の最前線で活躍する現役の中小企業診断士が担当することで、各診断士の強みを活かした実践的ですぐに使えるスキルと知識を提供いたします。

●仕事を続けながら通学可能

平日18:30～と土・日・祝中心のカリキュラムで、お仕事との両立が可能です。また、京阪本線・大阪メトロ堺筋線北浜駅直結の大阪経済大学北浜キャンパス（大阪証券取引所ビル3階）で開講いたします。アクセスの良いキャンパスでお仕事終わりの通学にも便利です。

●第4期から教育訓練給付金（専門実践教育訓練）の指定講座として認定されました

専門実践教育訓練給付金とは、働く人の主体的で、中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。一定の条件を満たす雇用保険の被保険者（在職者）、または被保険者であった方（離職者）が、当課程を修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定の割合額（最大56万円）がハローワークから支給されます。詳細はWebサイトをご確認ください。

1年間の流れ（第4期予定）

授業は「経営診断Ⅰ」と「経営診断Ⅱ」から構成されており、それぞれに演習と実習科目があります。

経営診断Ⅰ	演習（2月中旬～8月上旬）	・経営戦略・マーケティング・営業マネジメント・人材マネジメント ・財務・会計・情報化支援・助言能力 など
	実習（6月上旬～9月中旬）	・製造業経営診断実習 ・流通業経営診断実習
経営診断Ⅱ	演習（9月中旬～10月下旬）	・流通業総合・製造業総合・創業・ベンチャービジネスモデル構築支援 ・経営革新ビジネスモデル構築支援・事業承継 など
	実習（10月下旬～1月下旬）	・経営戦略策定実習Ⅰ・経営戦略策定実習Ⅱ ・経営総合ソリューション実習

開講日数	平日（月、水）夜間56日・昼間17日【平日昼間の実施は実習時のみ】	土曜42日	日曜・祝日24日
------	-----------------------------------	-------	----------

演習は、中小企業のケースに基づいて、講師と受講者間のディスカッションをメインとして行います。これを通じて中小企業経営に関する知識に加えて、中小企業診断士の重要なスキルの一つである**コミュニケーション能力**を養成します。

実習では、実際の中小企業に訪問し、経営者や従業員へのヒアリング、現場視察などの現状分析からスタートし、講師の助言のもと受講生間での議論を重ねることで問題点構造化、課題抽出、課題構造化、具体的解決策検討を行います。最終的に成果物として経営診断報告書を作成し、経営者に対するプレゼンテーションを実施します。合計5社に対する実習を通じて、中小企業の経営課題の解決に対する指導、支援、アドバイスができる**コンサルティングスキル**を養成します。また、実習の講師は**コンサルティングの最前線で活躍する大阪府中小企業診断協会に所属する中小企業診断士**が担当します。

実習は受診企業からも高い評価を得ています

これまでの実習で受診企業から頂いた評価では、30社中15社が最高評価、14社が上から2番目という高評価でした。受講生の熱心な取り組みと講師の指導により、実習は受診企業にとっても大いに価値あるものとなっています。

評 価	評価社数
期待以上で、社内で勉強していきたい。かなり役立つ提案があるので順次実行してみたい。再度、受診したい。	15
実習企業診断は、期待以上。役立つ提案がみられるので実行してみたい。	14
実習企業診断は、概ね満足すべきもの。提案内容を今後勉強したい。	1
実習企業診断は、やや期待に反した内容である。しかし、調査結果など役立つものもある。	0
実習企業診断は、期待に反した内容である。	0

演習開講時の一般的な週間スケジュール

	9:00	18:30	21:30
Mon.	仕事	演習	
Tue.	仕事	Free	
Wed.	仕事	演習	
Thu.	仕事	Free	
Fri.	仕事	Free	
Sat.	演習 17:45	Free	
Sun.	演習 17:45	Free	

実習開講時の一般的な週間スケジュール

	9:00	18:30	21:30
Mon.	実習（企業訪問）	Free	
Tue.	仕事	Free	
Wed.	実習（企業訪問）	Free	
Thu.	仕事	Free	
Fri.	仕事	Free	
Sat.	実習（北浜キャンパス）	Free	
Sun.	Free（1週間の復習など）		

演習、実習を担当する講師

大阪経済大学 専任教員7名（経済学部、情報社会学部）
 大阪経済大学 客員教授・非常勤講師7名（うち、5名は大阪府中小企業診断協会員）
 大阪府中小企業診断協会員（中小企業診断士）13名
 その他外部講師3名

※上記所属・人数等は第4期の予定です。



◀講師、開講科目等の詳細はWebサイトをご覧ください

中小企業に関する専門研究機関が有する資源を活用します

大阪経済大学には1963年に創立した、日本では数少ない**中小企業に関する専門研究機関**である中小企業・経営研究所があります。我が国の主要都市の中でも中小企業の比重の高い大阪で、中小企業研究の分野を中心に先進的に活動を続け、国内外から高い評価を受けています。当研究所に蓄積された中小企業経営に関する知見および文献・資料は、登録養成課程の授業にも活用する予定です。



修了生から高い評価を得ています。

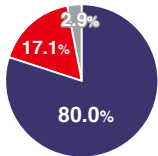
修了生の声

(修了生アンケートより抜粋、修了生48名中回答者35名)

Q

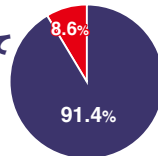
登録養成課程で学んだことで、人生の選択肢が増えましたか？

- 大変そう思う
- そう思う
- どちらとも言えない



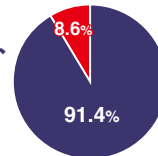
登録養成課程に対する総合的な満足度について教えてください。

- 大変満足している
- やや満足している



登録養成課程への入学を検討中の方に、本学を推奨していただけますでしょうか？

- 強く推奨したい
- やや推奨したい



受講前と現在で、自分の中で何か変わったところがあれば教えてください。

- 受講前は診断士の仕事に不明確でしたが、受講後は診断士として必要な能力が明確になり、今後診断士として自分がどのように活躍していきたいかが見えてきたような気がします。また、先生方と話せる機会が多く何気ない時に相談できたことも明確になってきた要因の一つだと思います。
- 自信ができました。そして共に学習した仲間がたくさんできました。これは大きな進歩です。普通に生活していて、中小企業診断士を何十人も知っているなんてあり得ません。そして、その一員であることは自信となり、心が変わり、行動が変わりました。多分、お客様には受講前と同じことを言っていると思います。しかし、その言葉の重みは数倍、数十倍重くなっていると自覚しています。

Q

これから、受講を検討されている方へメッセージをお願いします。

- 協会の理事を含め錚々たる方が講師をされており、2次試験合格者から羨ましがられるほど恵まれた環境が用意されています。また同期の学友は自分にはない多様な経歴を持っています。それらを存分に享受することで診断士1年生とは思えないスタートダッシュを決めることができます。投入する時間とお金以上のものが得られますので、受講を強くお勧めいたします。
- この課程は大学教員から探求された論理を学び、中小企業診断士から培われた生の実務を学び、実習で経営者に対峙し実践を学ぶことが出来ます。コンサル業は論理と実務の知識を駆使し実践することです。この課程では、2次試験・実務補習ではできない、内容の濃い実践の経験が出来ます。みなさまの学習の目的は資格を取ることで終わりではありません。その先のコンサル業、すなわち、お客様への支援を実践することです。そのためには、この課程をお勧めします。
- 診断士を取ろうと思ったきっかけは何かを整理し、資格を取った後どのような活動を具体的に考えているか、企業内か独立かといった活動の将来像を考えたいという、養成課程のメリットとデメリットをしっかりと確認して、ご検討していただくとよいのではないかと感じます。正直なところ、時間もお金もエネルギーもかかります。特にご家族やお仕事を持たれている方は、ご家族様のご協力や会社との相談などをしっかりとなさったうえで覚悟をもって取り組まれるとよいと思います。1年間を乗り越えていただいた後にそのリターンは必ずあると感じております。

第4期概要

※応募に関する詳細は募集要項をご覧ください。 ※スケジュール等は変更になる場合があります。

開 講 期 間

2022年2月19日(土)～2023年2月11日(土)

開 講 日

月曜・水曜(18:30～21:30) / 土・日・祝(9:00～17:45)

※実習は平日昼間にも開講いたします。新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン授業となった場合、平日の開講時間は19:30～22:30となります。

開 講 場 所

大阪経済大学 北浜キャンパス 〒541-0041 大阪市中央区北浜 1-8-16 (大阪証券取引所ビル 3階) (大阪メトロ堺筋線・京阪本線 北浜駅直結)

定 員

24名

選考スケジュール

応募受付期間 2021年11月 1日(月)～12月2日(木)必着
書類審査通過者発表 2021年12月16日(木) (面接審査に進む方をwebサイトで発表します。)
面接審査実施日 2021年12月18日(土)
合格発表 2021年12月23日(木) 10:00

説明会は10月26日、29日、30日に開催予定です。詳細はWebサイトをご確認ください。

受 講 資 格

- (1) 中小企業診断士第1次試験(以下、「第1次試験」という。)合格者のうち以下の者
①2021年度および2020年度の第1次試験合格者
②2000年度以前の合格者(2001年度以降に第2次試験を受験した者および2006年度以降に養成課程または登録養成課程を受講した者を除く)
- (2) 高等学校を卒業した者、もしくは大学入学資格を有する者
- (3) 心身ともに健全で1年間の研修を受講し得ると判断できる者
- (4) パソコン操作の基礎知識(文書作成・表計算・プレゼンテーションの各ソフトを使いデータの並べ替え・グラフ化等の基本操作が行える。またインターネットを経由したコミュニケーションソフトの操作経験)を有し、開講時にノートパソコンを持参できる者
- (5) 本登録養成課程修了後は中小企業診断士の知識・経験・スキルを中小企業の経営支援や地域経済の発展に積極的に役立てたい者・中小企業診断士の資格取得自体が目的ではない者

受 講 費 用

入学金200,000円、受講料1,800,000円

注 意 事 項

新型コロナウイルス感染症の状況次第では、インターネットを使用したオンライン授業を実施します。そのため講師や同期生との交流の機会が減ったり、大学施設(図書館、自習室等)が利用できない場合があることを予めご了承のうえ、ご応募下さい。また、教室内での受講生同士の距離を確保する目的で、土曜日は大隅キャンパスの大教室で授業を実施する可能性もございます。

お問い合わせ先

大阪経済大学 図書館・研究所事務課 中小企業診断士登録養成課程 担当
TEL.06-6328-2431(代) ※平日9:00～17:00 E-Mail.yousei@osaka-ue.ac.jp



HPはこちらから